

(件名) イスラム教シーア派の宗教行事「アーシューラー」に伴う注意喚起

(ポイント)

・9月30日(土)から10月1日(日)頃までは、イスラム教シーア派の宗教行事「アーシューラー」に当たります。もし行列や集会等の関連行事に遭遇した場合には、近づかないでください。

・この期間中やその前後に海外に渡航・滞在される方は、以下を参照し、テロ事件等不測の事態に巻き込まれることのないよう、最新の関連情報の入手に努めてください。

(内容)

1 9月30日(土)から10月1日(日)頃までは、イスラム教シーア派の宗教行事「アーシューラー」に当たります。「アーシューラー」は、シーア派イスラム教徒にとって最大の宗教行事のひとつです。この間、欧米諸国やスンニー派アラブ諸国等でも、シーア派イスラム教徒が多数居住する地域では、「アーシューラー」にかかわる宗教行事が行われることがあります。

この「アーシューラー」は、シーア派イスラム教徒が、預言者ムハンマドの孫フサインが殺害されたことを悼む宗教行事です。この宗教行事に際して、シーア派イスラム教徒は、自らの身体をたたいたり、泣き声をあげたりするなどして、フサインの「殉教」を想起します。

2 現在のところ、「アーシューラー」に際してテロの実行を呼びかける声明などは確認されていません。しかしながら、過去同行事に際して、イラク、パキスタン、バングラデシュなどで複数のテロ事案が発生しているほか、近年、サウジアラビア等の湾岸諸国においても、シーア派関連施設を狙ったテロ事案が増加しています。これらを踏まえ、テロに対する注意を高める必要があります。

3 つきましては、「アーシューラー」期間中やその前後に海外に渡航・滞在される方は、従来以上に安全に注意する必要があることを認識し、外務省が発出する海外安全情報及び報道等により、最新の治安情勢等、渡航・滞在先について最新の関連情報の入手に努めるとともに、改めて危機管理意識を持つよう努めてください。テロ、誘拐等の不測の事態に巻き込まれることのないよう、特にテロの標的となりやすい場所(※)を訪れる際には、周囲の状況に注意を払い、不審な人物や状況を察知したら速やかにその場を離れる等、安全確保に十分注意を払ってください。また、行列や集会等の「アーシューラー」に関わる宗教行事には、不用意に近づかないようにしてください。

(※) モスク等宗教関連施設、政府・軍・警察関係施設、欧米関連施設、公共交通機関、観光施設、ショッピングモールや市場等不特定多数が集まる場所等

4 在留届の提出または、「たびレジ」への登録を必ず実施してください。

3ヶ月以上海外に滞在する方は在留届の提出を、3ヶ月未満の場合は「たびレジ」への登録を必ず実施してください。(「たびレジ」の登録：<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/>) 渡航先の最新安全情報や、緊急時の大使館又は総領事館からの連絡を受け取ることができます。また、家族や友人、職場等に日程や渡航先での連絡先を伝えておくようにしてください。

5 外務省のテロ対策パンフレットも併せてお読みください。

(1) パンフレット「海外へ進出する日本人・企業のための爆弾テロ対策Q&A」

(2) パンフレット「海外旅行のテロ・誘拐対策」

(パンフレットは、<http://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pamph.html> に掲載。)

当館に対するご意見・ご質問は、メールまたは電話で大使館までお願い致します。

○連絡先：在カタール日本国大使館

メールアドレス [ejqatar@dh.mofa.go.jp](mailto:ejqatar@dh.mofa.go.jp)

電 話 4 4 8 4 - 0 8 8 8 (24時間)